

令和3年度 第6回へきなん市民環境会議定例会 会議録

と き 令和3年11月4日(木)  
午後7時  
ところ 碧南市役所談話室2、3  
司 会 角谷

- 出席者 14名
- 欠席者 2名
- 傍聴者 0名

※ 進行の都合上、次第とは議題の順番が前後している。

1 連絡事項

- (1) 油ヶ淵水環境モニタリングについて【11/7(日)8:30 鷺塚公民館】  
担当：高田、角谷、須田、中根、竹原  
須田委員と竹原会長が欠席のため4人で実施。同日に明石公園フェスティバルも開催されるため、参加者了承の上で開始時間が上記のとおり変更となった。
- (2) 明石公園フェスティバルについて【11/7(日)】  
竹原氏、高田氏、岩戸氏、鈴木恵子氏、杉浦捨夫氏出席。
- (3) へきなん自転車散歩について【11/28(日)】  
各委員の配置場所を口頭で確認した。

2 第3次碧南市環境基本計画に基づく市民会議の取組みについて【前回、前々回の続き】

事前に配布した意向記入票をもとに検討した。

【○ 時期を決定した上で実施していきたい】

【× 実施不可能又は実施したい意向はない】

【△ 課題があり、実施方法について協議をしなくてはならないため、すぐの実施は難しい】

各委員にそれぞれの案について挙手の後、意見を挙げてもらった。

- (1) 廃食用油回収 ○：6人 △：7人 ×：0人
  - ・今回はこれだけ集まったので次回はその倍といった数値目標がないと意義があるのかどうかわからない。各地区で開催されるのが年に数回なので、自分の地区の時期が来るまで貯めておかなくてはならない。
  - ・期限内に使い切れるような啓発活動を兼ねてもいいのでは。たくさん集まったからよい、少ないから悪いというわけでもない。

- (2) グリーンカーテン普及促進 ○：4人 △：6人 ×：2人
- ・苗から育てられる？育てる方法のレクチャーが必要。
  - ・委員それぞれが個人で育てるか、市民会議全体として育てるかも決める必要がある。個人の場合は場所がネック。
  - ・枯らしてしまうかもしれないので自信がない。→結果的に枯れてしまったとしても一生懸命取り組むことに意義があるのではないか。
  - ・育てた後、どこで配布するかも考える必要がある。
  - ・ゴーヤは育てやすい。
- (3) オオキンケイギク駆除PR動画作成 ○：9人 △：4人 ×：0人
- ・可能だと思うが、タイムスケジュールを詰める必要がある。
  - ・駆除活動を広報などでもPRしては。
- (4) オオキンケイギク繁殖マップの作製 ○：5人 △：6人 ×：0人
- ・碧南高校との協働なので市民会議が単独でやるのはよくないのでは。
  - ・マンパワー不足なので地域の人に協力してもらう必要がある。
  - ・見せる活動としてピンポイントで駆除活動をした方がいいのでは。
  - ・担当区分を決める必要がある。
- (5) カダヤシをメダカと交換 ○：3人 △：7人 ×：4人
- ・カダヤシとメダカの区別がつきにくい。
  - ・両者の違いを誰がどのように説明するか？
- (6) アダプト活動 ○：1人 △：10人 ×：3人
- ・花壇の手入れが大変。(犬や猫のふんで花が枯れる、花を持っていかれてしまうなど)
- (7) 出張環境宣言 ○：7人 △：5人 ×：1人
- ・持ち回りで1ヶ所ずつ回るか複数の場所で一斉に実施するか、いつ実施するかなど実施方法を検討する必要がある。

以上の全7項目について話し合った結果、最も△と×の少ないオオキンケイギク駆除PR動画作成について進めていくことになった。今後、事務局がたたき台を作る。

### 3 その他

角谷委員より2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明自治体の資料配布あり。

竹原会長より松並木14本の植樹について、都市整備課・土木港湾課と打ち合わせ中。冬に植えたいためその際には市民会議に協力をお願いする旨、連絡があった。

次回開催 令和3年12月2日(木)  
碧南市役所談話室2、3